

# 平成 22 年 11 月 京都府 ミッシングリンクとなっている京都府域高速道路 ネットワークの早期完成等について

【関係省庁】国土交通省

京都府内の高速道路は、とぎれとぎれとなっており、乗ったり降りたり非効率な状況で、高速道路本来の機能が十分活かされず“もったいない”状態となっているため、次のとおり要望します。

## <国土交通省の概算要求>

### 国土のミッシングリンクの解消 (3,475 億円)

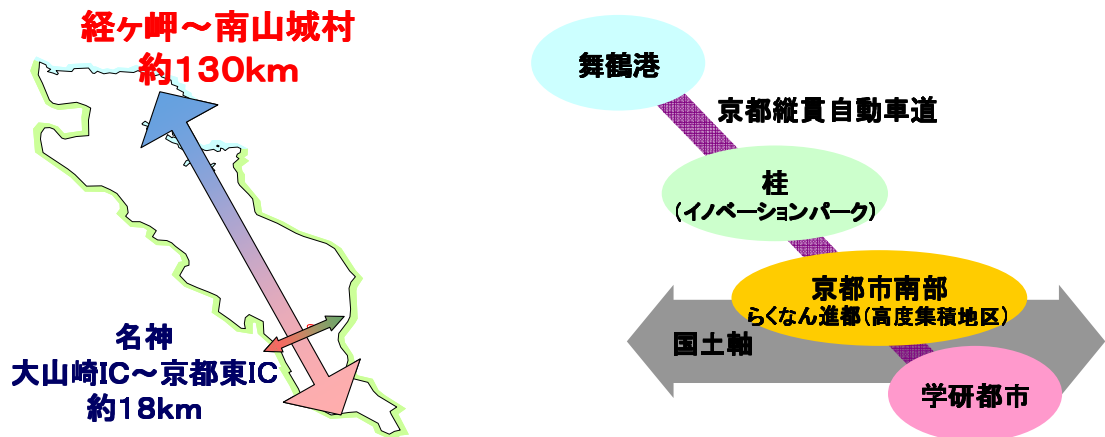
地域経済の強化による地域の自立の支援や観光地へのアクセス・観光周遊ルートの形成等のため、主要都市間等を連絡する高規格幹線道路等（国土ミッシングリンク）の整備を推進。特に、計画的な整備のため事業進捗を図る必要がある事業を強力に推進。

### 大都市圏のインフラ重点投資 (1,238 億円)

## <京都府からの要望>

### 繋がってこそ力を発揮する南北高速縦貫軸の整備

京都府の背骨となる南北高速縦貫軸整備に対する財源確保等をお願いします。



#### 1 京都縦貫自動車道の全線早期完成（京都府20年の悲願）

直轄道路事業費は必要額を確保

- 京都第二外環状道路（平成24年度完成目標）
- 丹波綾部道路（平成26年度完成目標）

目標どおり完成させるため、予算の大幅な増額が必要

#### 2 高規格幹線道路網のミッシングリンクを繋ぐ

地域高規格道路鳥取豊岡宮津自動車道の国による整備

- 与謝天橋立IC以北の国による速やかな整備促進
- 野田川大宮道路（平成20年代半ば完成目標）

- ◇ 鳥取豊岡宮津自動車道は、宮津～鳥取間の**日本海沿岸国土軸**を形成し**広域的な機能**を担う**大変重要な道路**です。今後、1万4千kmの高規格道路ネットワークのあり方の検討において**高規格幹線道路網のミッシングリンク**を繋ぐ**地域高規格道路**は、**国により整備する路線**に位置付けてください。

## 我が国の成長力の強化を図る新名神高速道路の全線早期整備

### ○「大津～城陽間」及び「八幡～高槻間」の早期着工

- ◇ **名神高速道路**は、第二京阪道路全線開通後も**引き続き、恒常的に渋滞が発生**また、開通後47年を経過し**老朽化が顕著**ですが、**抜本的な大規模改修には限界があります。**
- ◇ **京滋バイパス**は、道路線形が厳しいうえ、第二京阪道路全線開通により**渋滞回数が約3倍に激増し、恒常的に渋滞が発生しています。**
- ◇ **新たな国土軸として、高速道路網のボトルネックを解消し、我が国の成長力の強化を図る新名神高速道路の未着工区間の整備が必要です。**

第2京阪道路開通前後の交通状況の比較

	開 通 前 H21.3.21(土)～9.20(日)		開 通 後 H22.3.21(日)～9.20(月)	
	全日平均交通量	渋滞回数	全日平均交通量	渋滞回数
名神高速道路 大山崎 JCT～瀬田東 JCT	86 千台/日	366 回	83 千台/日	377 回
京滋バイパス 久御山 JCT～瀬田東 JCT	40 千台/日	81 回	51 千台/日	237 回

### ○「城陽～八幡間」（平成28年度完成目標）

- ◇ 京都縦貫自動車道、第二京阪道路、京奈和自動車道を連絡し、**京都府の南北高速縦貫軸を形成**するとともに**新たな国土軸を形成**してください。
- ◇ 城陽 IC における**国道24号接続部を事業化**してください。

## 関西文化学術研究都市の発展を支える道路の早期整備

**直轄国道24号と163号の重複区間**の現状は**深刻な交通渋滞が慢性化**しており、**早急にバイパス整備が必要**であるため、次のとおり要望します。

- **直轄道路事業費は必要額を確保**するとともに、国、京都府、木津川市及び独立行政法人都市再生機構の**役割分担によりバイパス道路の整備を推進**するため、京都府は木津川渡河部、独立行政法人都市再生機構は木津中央地区内において既に事業を実施しており、**国道24号から木津中央地区までの国による早期の整備着手**をお願いします。